

合同
開催

中学入試報告会+

eina学院長 河端真一 受験講演会

2/15

ena各校舎で開催

報告会内容

- ①2020年度合格実績
- ②入試概況
- ③問題分析
- ④合格者インタビュー など

映像による2020年中学入試分析と各校舎からの説明を行う中学入試報告会を開催します。特別企画として、1月25日に実施され大反響を得たeina学院長河端真一による映像受験講演会を追加開催いたします。

- 会場／ena小中学部各校舎
- 時間／・中学入試報告会 13:00～14:20
・受験講演会 …………… 14:30～15:20

※校舎により時間が異なる場合があります。
参加希望校舎へお問い合わせください。



大学入試改革迷走の原因

1/25

受験講演会に 約3,800名が参加

eina学院長 河端真一の映像受験講演会に
多くの生徒、保護者様にご参加いただきました。



保護者様
アンケート
より

教育に関する制度の流れ等がわかりやすく説明され、納得できました。今何をすべきかが明確に示され、特に算数に重点を置くべき理由が理解できました。
小3保護者

大学入試の記述式、および英語の聞く・話すに対する考え方は、学院長の意見に同感です。算数、数学への取り組みの重要性を感じたので、今後家庭での学習にいかしていきたいです。
小4保護者

プロの目線から教育の話が聞けて、とてもためになりました。
小5保護者

入試改革をめぐる迷走については、ニュース等で断片的に知っていたものの、わかりやすく解説していただけた。今後のトレンドとして、大学入試でも記述の割合が増えていくであろうし、今enaで勉強していることが将来につながっていくのではないかと感じました。
小5保護者

今後どのように勉強していけたらよいか、必要な力は何なのかを考えさせられる内容でした。今日のお話を子どもにやさしい言葉で伝えられるように考えてみたいと思います。
小6保護者

もっと早くお話を伺えばよかったと感じました。自分が受験をした当時とは大きく変わっていて、大変参考になりました。
中1保護者

大学入試改革において英語の民間試験、記述式試験が見送りになったことへの見解、enaとしてのスタンスが聞けて役に立ちました。
中1保護者

目の前の高校受験のことだけを考えていましたが、その先の大学受験、さらにその先まで考えることができました。子どもたちにも聞かせたいと思いました。
中2保護者

言語能力が大事、チャレンジ精神を持つ、悔しい思いをすることも大事だと感じましたので、高い目標を持って入試に臨みたいと思いました。数学はこれからの時代ますます求められているので、しっかりとやるべきだと感じます。
中2保護者

ここ最近話題になっている入試改革がわかりました。ゆくゆくは大学入試が待っているため、こういった情報を知る機会があるのはありがたいです。
中3保護者

本人だけではなく、親の役割がますます大事になってくる時代だと感じました。入試のこと、大変参考になりました。
中3保護者

どんな入試形態になろうとも、解答できる子どもを育てるのは家庭でもできることなので、このように教育システムを客観的に分析し、戦略を立てて授業を組み立ててくれる機関があるのはありがたいことです。
中3保護者



かわばたしんいち／
法学博士。京都市生まれ。慶應義塾大学経済学部卒業、一橋大学大学院博士課程修了。元一橋大学客員教授。大学入学と同時に学習塾を生徒5人で開き、大学卒業時には生徒1500人を擁する大手塾に成長させる。1976年株式会社学究社を設立、85年株式会社。2015年東証一部指定。東京都最大塾に成長し、自らの授業は「2か月で偏差値が20上がる」と謳われる。

河端真一の書籍 好評発売中!

3万人を教えたわかった
頭のいい子は「習慣」で育つ

■ダイヤモンド社刊 ■価格 1,540円(税込) ■四六判並製 ■192ページ

